



千地申第7号

「2024年3月ダイヤ改正の乗務員行路」に関する 申し入れの団体交渉を行いました！

地本は、「2024年3月ダイヤ改正の乗務員行路」に関する申し入れの団体交渉を行いました。各運輸職場から要求を練り上げ、この交渉を作って頂きありがとうございました。要求の実現数と特徴点について報告します。

運転士



要求項目数：107
要求実現数：60

車掌



要求項目数：34
要求実現数：9

【特徴点】

《個別》

- (組合) 蘇我運輸区京葉派出所の新たな作業や乗務員宿泊所が増えるため周知の仕方はタブレットのみとせず、現地を訪れる訓練とすること。
- (会社) 2月の定例訓練で映像と資料を活用し、教育を行う。また3月の定例訓練において、再度振り返りを行う。
- (組合) 成田統括センター銚子乗務ユニットの運転士に異常時対応能力や技量向上を図るため、千葉～東京間の特急列車を担当とすること。
- (会社) 異常時対応の観点と見習い養成期間の短縮のため、担当しないこととした。
- (組合) 成田統括センター乗務ユニットの運転士平・休3行路のアンテナ時刻遅くし、出勤時間を遅くすること。
- (会社) **5時26分から5時50分に変更し、出勤時間を遅くした。**
- (組合) 特急の着席サービスが定着するまで便乗担当がいる場合は改札担当にすること。
- (会社) 問題意識はあるが、運転担当1、改札担当1は確保されている。**状況によって判断するので、問題がある場合は、状況報告書等で報告して欲しい。**
- (組合) 一部の便乗列車を変更出来ない理由を明らかにすること。
- (会社) 変更することにより、当直が列車遅延や後行路の充当などに対応しきれない可能性がある為、現行で対応して欲しい。
- (組合) 成田統括センター乗務ユニットの車掌の交番順序を変更できない理由は何か？
- (会社) 遠距離通勤者が多いため訓練時間や出退勤のバランスを見て現行通りとした。
- (組合) 木更津統括センター乗務ユニットの車掌の君津泊まりを設定し、睡眠時間を拡大すること。
- (会社) 君津乗泊の寝室の関係で増やすことができない。現時点で寝室を増やす考えはない。

《全体的》

- (組合) その他時間を乗り出しの前か後にすること。
- (会社) 拘束時間を加味して各区所で判断している。

**安全・健康・ゆとりの実現させるため
各職場で検証し、議論を積み重ねよう！**